



2013-14 年度 R I のテーマ「ロータリーを實踐し
みんなに豊かな人生を」
R I 会長 ロン D. バートン (Engage Rotary, Change Lives)
八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 北山 輝夫 ● 会長 小原 隆平 ● 幹事 清川 浩幸 ● 会報委員長 三浦 晃
ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email : hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org>

第 1884 回例会記録《次年度会長担当例会》クラブ協議会
2014 年 5 月 29 日 (木) 点鐘 12 : 30

レポート No. 1321

第 1884 回例会要旨

- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告
《出席、親睦》
- ・ 次年度幹事報告
- ・ クラブ協議会



平光副 S A A



《出席報告》田守委員長
正会員数 43 名。本日の出席は免除
会員 4 名を含む 28 名。出席率
76%です。前々会の例会は、メー
キャップ 3 名、出席率 67%でした。

記事が載っています。今年度も後一ヶ月余りですが
かなり厳しい状況で、3 年後の地区補助金にも影響
しますので皆様よろしくお祈いしますとの事です。

6 月のロータリーレートは 1 ドル 102 円です。
ザ・ロータリアンが届いています。

《ビジター》

八戸東 RC 北向 幸吉 様

《会長要件》小原会長



急に暑くなってきました。
本日は、次年度会長担当例会です。
1 年前、この例会の時にはとても緊
張していたことを思い出します。

御承知のとおり 5 月 11 日に弘前市
で地区研修・協議会が開催され、榊
会長エレクト、伊藤次年度幹事他数名の方が出席な
さいました。従来地区協議会から名称が変わって
いるので、規定の内容も変わっているか 2010 年手続
要覧と最新の 2013 年手続要覧を見比べてみまし
たが、名称以外に変更はないようです。手続要覧で RI
細則の該当箇所を読んでみます (RI 細則「15.020
地区研修・協議会」を朗読)。

また、手続要覧 8 ページを見ますと、地区研修・協
議会と地区大会の直後にクラブ協議会を開くべきで
ある、との記載があります。このような訳で、当ク
ラブでは毎年 5 月下旬に次年度会長担当例会がプロ
グラムされています。

榊次年度会長、本日はよろしく御願いします。

《幹事報告》清川幹事

例会変更のお知らせ 八戸 RC 6 月
25 日 (水) 時間変更です。八戸中央 RC
6 月 23 日 (月) 時間場所変更です。

ガバナー月信 6 月号に長嶺地区財団
委員長の「年次寄付のお願い」という



《ニコニコボックス》伊藤会員

八戸東 RC 北向様 : しばらくぶりにメーキャップさせ
て頂きました。

小原会長 : 次年度会長担当例会、榊会長エレクトよ
ろしく御願いします。

清川幹事 : 本日は、次年度会長担当例会です。榊会
長エレクトよろしく御願い致します。

榊会員 : 地区研修・協議会参加の皆様の報告、よろ
しく御願いします。

平光会員 : 本日は SAA をまかされました。

《次年度幹事報告》伊藤次年度幹事

先週お話ししましたようにレターボッ
クスに次年度のプログラムと委員会編
成表が入っています。編成表の社会奉
仕委員長が変更になっています。昨年
の年次総会での発表では社会奉仕委員長は法官会員
でしたが、お仕事の都合で辞退したいとの申し出が
あり、当クラブの細則にのっとり次年度の持ち回り
理事役員会に諮ったうえで長嶺会員に社会奉仕委員
長をお願いする事になりました。よろしく御願い
します。



《クラブ協議会》 榊次年度会長



26年3月23日、弘前で会長エレクトの研修（PETS）があり次年度幹事の伊藤さんと一緒に行ってきました。次年度のガバナーは弘前西 RC の工藤さんです。三ツ矢タクシーの社長さんでロータリー歴 36 年だそうです。

その経験から「ロータリーは人生の道場である」を信条としているそうです。又、次年度の RI 会長は台湾の方で「ゲイリー C・K ホアン」という方です。方針として「ロータリーに輝きを」を掲げています。具体的な行動目標として

1. 会員減少防止、数の増大と質の向上
2. 奉仕活動への積極的な参加
3. ロータリーデーの開催

の 3 つを目標としています。次年度の工藤ガバナーは目標に「元気なローラー」を掲げています。各ロータリークラブが元気になるためには、

1. 各クラブの純増 1 名とする
 2. 女性会員の増強を図る
- を目標とするそうです。

南ロータリークラブでは次年度の運営方法として、

1. 例会の席を委員会ごとの席とする

これは委員会の統合が決定し 6 つの小委員会がなくなって初めての年度なので自分の所属する委員会とそのメンバーを知ってもらうためです。最初の 3 か月は「クラブ組織運営委員会」次の 3 か月を「奉仕プロジェクト委員会」の委員会ごとのテーブルにして、今後の活動についての打ち合わせやコミュニケーションを図る場にしていきたいと思っています。

2. 各委員会の活動を促す


1 回目は合同で委員会を開催してもらいます。クラブ組織運営委員会を 8 月中に開催、担当は赤穂副会長、奉仕プロジェクト委員会を 9 月中に開催、担当は伊藤委員長、その後は各委員長さんに自主的に開催してもらいたいと思います。

3. ゲストスピーチ（テーマを決めてそれに沿った内容の方をお願いします）

①奉仕の実践について②家族の絆について③青少年の育成（スポーツ関係）など適切な方をお願いして進めます。この三つを柱として進めていきます。

さて、5 月 11 日の地区研修・協議会は弘前文化センターで開催されましたが、参加者は私を含めて 7 名で、吉田会員の施設の車をチャーターして行ってきました。道中の話題は久保田会員のリードで大笑い連続で行きも帰りも楽しく過ごすことが出来ました。もちろん勉強もちゃんとしてきました。吉田さん運転ありがとうございました。今日は参加された会員から研修の発表をしてもらいます。

《長嶺会員》




地区の財団委員長として熊谷さんはじめ地区の財団の委員の方を交え財団の勉強をしました。皆さんからの質問の中で、当クラブの久保田さんからとても良い質問がありましたのでご紹介します。新会員を勧誘するときには財団の説明がなく、入会してから、財団、財団と言うのはいかがなものかという質問でした。ご存知のように財団の寄付は強制ではなく任意です。ロータリーの中でグローバル補助金とか地区補助金を使って色々良い活動していますがこれには資金が必要になります。その為に寄付をお願いしていますが、入会時にしっかり説明して了解してもらってから入会してもらうのがいいのではないかと、青森クラブではしっかり説明して会員になってもらっているとの事で、ほかにもそういうクラブはあります。うちのクラブでは入会してからの説明で皆さんびっくりしているようですので、これからは財団の活動をしっかり説明し、あくまで任意でお願いしますとの了解を得てからにしてはいかがでしょうかとの事でした。

《熊谷会員》



私は、国際奉仕と R 財団と米山記念奨学会が一緒になった分科会に出席して地区の補助金委員長として皆様に説明を致しました。地区補助金は皆様の 3 年前の寄付の一部が戻ってきてそれを有効に使えるというものです。皆さんのご寄付の一部ではありますが地区補助金として有効に使えることを説明してご協力をお願いしました。昨年の地区補助金の申請は約 20 クラブで平均して 8 万円から 10 万円を補助いたしました。次年度に向けての申請は昨年を下回っていますので、改めて皆様に地区補助金の素晴らしさを啓蒙して参りたいと思ってお話してきました。

《久保田会員》



国際奉仕として分科会に参加して参りました。分科会に先立って全体会議の中で黒田先生の、元 RI 理事として「クラブ戦略計画」についてという講演がありました。その中で一番印象に残ったのがインターネットでの例会参加のお話でした。後日黒田先生に、実際日本ではどうなのですかとお聞きしたところ東京の方では盛んに活用されていると言う事でした。世の中がこのように変わってきているので取り入れていくのも必要だと思いました。分科会では国際奉仕、R 財団、米山など寄付の話ばかりでした。会員増強と寄付のお話で趣旨はよく解りますが、進んで寄付できるように内容をよく説明する事が必要だと思いま

す。私たちも外部に向けてロータリーの活動を発信していくことが必要だと思います。たとえばポリオに関する話や奨学生の援助などですが、こういう事を理解してもらえば進んで入会して下さる方もいるかもしれませんし、会員増強にも役に立つのではないのでしょうか。道中は吉田さんの車で皆さんと一緒に楽しく行って参りました。特に新しく入った会員の皆さんは面倒くさがらずに地区協議会や地区大会、その他の色々な大会に出たほうがロータリーに入っている意味を感じられると思います。色々な出会いがありますので是非参加することをお勧めします。

《三浦会員》



広報・会報・ロータリー情報の分科会に参加してきました。R財団の分科会に参加してくださいと言われていましたが当日急に伊藤さんに別の分科会に出て下さいと言われてました。そのため広報・会報の話をしてくださいと村井PGからわざわざ声を掛けて頂きましたが準備をしていなかったのでもろく相談の話をしてお茶を濁してきました。

《吉田会員》

職業奉仕の部会に参加してきました。初めて地区研修・協議会に参加しましたので何をするのかと思っていましたが、参加者20数名で一人ずつ職業奉仕とは何ぞやというお話をして最後に職業奉仕とは、職業倫理を大切にして、自分の職業を通して社会奉仕をすることだというような事でした。私の中でもそのように思っていましたので大変勉強になりました。また、皆さん一人一人がそれぞれの職業奉仕感を持っていることを感じてきました。



《伊藤会員》

会長・幹事・会計部会に出てまいりました。一つだけ報告します。今まで「分区」と呼んでいた呼び名が「グループ」に変わります。また、東、中、西、南などを1、2、3のようにただの数字に変えると発表がありました。色々な意見が出て持越しになりました。